

じゅんかん ニュース

<第38号>

発行日：平成30年5月16日

発行：市川市清掃部

循環型社会推進課

☎ (712) 6317

FAX (712) 6320

市川市の資源物とごみの情報ペーパー

生ごみ臭との戦い～夏の陣～

夏における生ごみの臭いを抑える対策についてご紹介します。

戦法

臭いの原因は微生物が生ごみを分解するときに出る有害物質等です。

一. 「使い切り・食べ切り」作戦

一番大切なことは生ごみをできる限り出さないことです。買いすぎに注意をすることや、まだ食べられる食品を捨てないこと、調理時の「過剰除去」にも気を付けましょう。

二. 「水切り（濡らさない）」作戦

微生物は水分の多い場所を好みます。濡らしてしまった生ごみは、水切りをすることが大切です。また、生ごみを三角コーナーに長期間ためないように気を付けましょう。

水切りの秘策 道具を使うべし！

ペットボトルの上部を切り取り、口から水切りネットを出します。矢印の向きに引っ張り、水切りをします。
※切り口にはテープを貼り、怪我に注意してください。



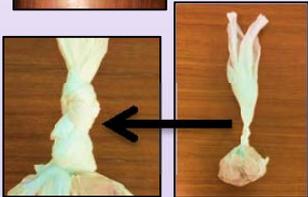
※写真はイメージです

一枚でできる効果的な包み方



使うのは一枚だけ！

生ごみに対して、少し大きめの袋を用意します。生ごみを入れ、口を二重に縛ります。



結び目より上を広げ、再び生ごみを包みます。



口を二重に縛ります。



詳しいやり方はこちら



三. 「振りかけ・混ぜ・吹き」作戦

- ① **塩** 生ごみに直接振りかけることで、腐敗を防ぎ、臭いの発生を抑えます。
- ② **お茶・コーヒーの出がらし** よく乾燥させたものを生ごみに混ぜ、臭いを軽減します。
- ③ **酢・クエン酸** 水で半分に薄め、スプレー等で吹きかけます。菌の発生を抑えます。



四. 「とことん密閉」作戦

生ごみを密閉し、臭いが漏れ出ないようにしましょう。ビニール袋は透過性があるため、いらぬ紙等に包んでからビニール袋に入れるとより臭いを抑えることができます。

カラスに負けない3STEP!!

STEP1 ごみを出す前

カラスは優れた視覚で生ごみをみつけるため、生ごみを袋の外側から見えないようにすることが効果的です。

- ① 生ごみをいらぬ紙などに包む。
- ② 燃やすごみ用の指定袋の、できるだけ中心部に入れる。

STEP2 カラス対策ネットの使い方

きちんとネットでごみを覆いましょう！一袋でも外に置いてあると被害にあってしまいます。

ごみ集積所

おもいをおいてネットの中にカラスが入ろうとするのを防ぎましょう！

ついでに隙間もないよ…

STEP3 集積所の美化

学習能力の高いカラスは、一度「えさのある場所」を覚えると、繰り返しやってくるようになります。日頃から集積所をきれいにしておくことが大切です。

※ 繁殖期のカラスは非常に攻撃的になっているため（5月～7月）、刺激しないようにしましょう。

「いちかわ環境フェア2018」に出展します！

いちかわ環境フェアは、子どもから大人まで幅広い世代を対象に環境について考えてもらうためのイベントです。

1. 開催日時 平成30年6月3日（日）10:00～15:30（荒天中止）
2. 開催会場 ニッケコルトンプラザ
（コルトン広場・タワーコート・コルトンホール）
3. 出展内容 小型家電回収、フードドライブ、など

○小型家電回収って？

使用済み小型家電（携帯電話・デジタルカメラ・ゲーム機等の15cm×30cm以下の家電）を回収し、取り出した貴金属やレアメタルを再び原材料として利用する取り組みです。

○フードドライブって？

ご家庭で余っている未開封の食品を持ち寄り、必要としている団体等に寄付する活動です。集める食品の詳細については下記ご連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先：循環型社会推進課（047-712-6317）

答えは



雨に濡れてしまうと、再生利用ができなくなってしまう可能性があります。雨に濡れてしまう場合には、出すのを控えて翌週の収集日に出すようにご協力ください。